

(令和4年度新規採択)

令和7年度 第1回計画変更

農業競争力強化農地整備事業  
(農地整備事業(経営体育成型))

変更計画概要書

あかつき だい ち く  
暁 第 2 地区

北海道 空知総合振興局

I 変更を必要とする内容及び理由	事業種	変更内容			変更の理由						
		地域	主要工事	事業費							
	区画整理	○	○	○	・ 整地工法変更(突均し⇒標準切盛)による ・ 盛土材の変更(基盤土⇒購入土)による						
1 地域											
事業種	区分 地目	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無	
		田	畑	その他	計	田	畑	その他	計		
区画整理		77.9	0.6	3.2	81.7	77.9	0.6	3.5	82.0	有	
2 主要工事計画											
(1) 農業用排水施設(農業用排水路を除く)	事業種	区分 項目 名称	現 計 画				変 更 計 画				変更の有無
			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	受益面積 (ha)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量 (千m <sup>3</sup> )	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	受益面積 (ha)	
(この表は、変更計画に該当する事業種・区分・項目が存在しないため、空白で表示されています。)											

(2) 農業用排水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	
区画整理		用水路	3,790	77.7	3,790	77.7	無
(3) 農業用排水路	事業種	区分 項目 名称	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
延長 (m)			受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)		
区画整理		排水路	3,550	48.1	4,410	52.6	有
(4) 農業用道路	事業種	区分 路線名	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	構造	延長 (m)	構造	
区画整理		耕作道	2,860	砂利4.0(5.0)	2,860	砂利4.0(5.0)	無
(5) 農地保全等施設	事業種	区分 名称	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	
(この表は、変更計画に該当する事業種・区分・項目が存在しないため、空白で表示されています。)							
(6) その他改良保全	事業種	工事種類	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	受益面積 (ha)	
	区画整理	整地工	78.3	78.3	無		
	暗渠排水	77.7	77.7	無			
	客土	16.6	16.6	無			



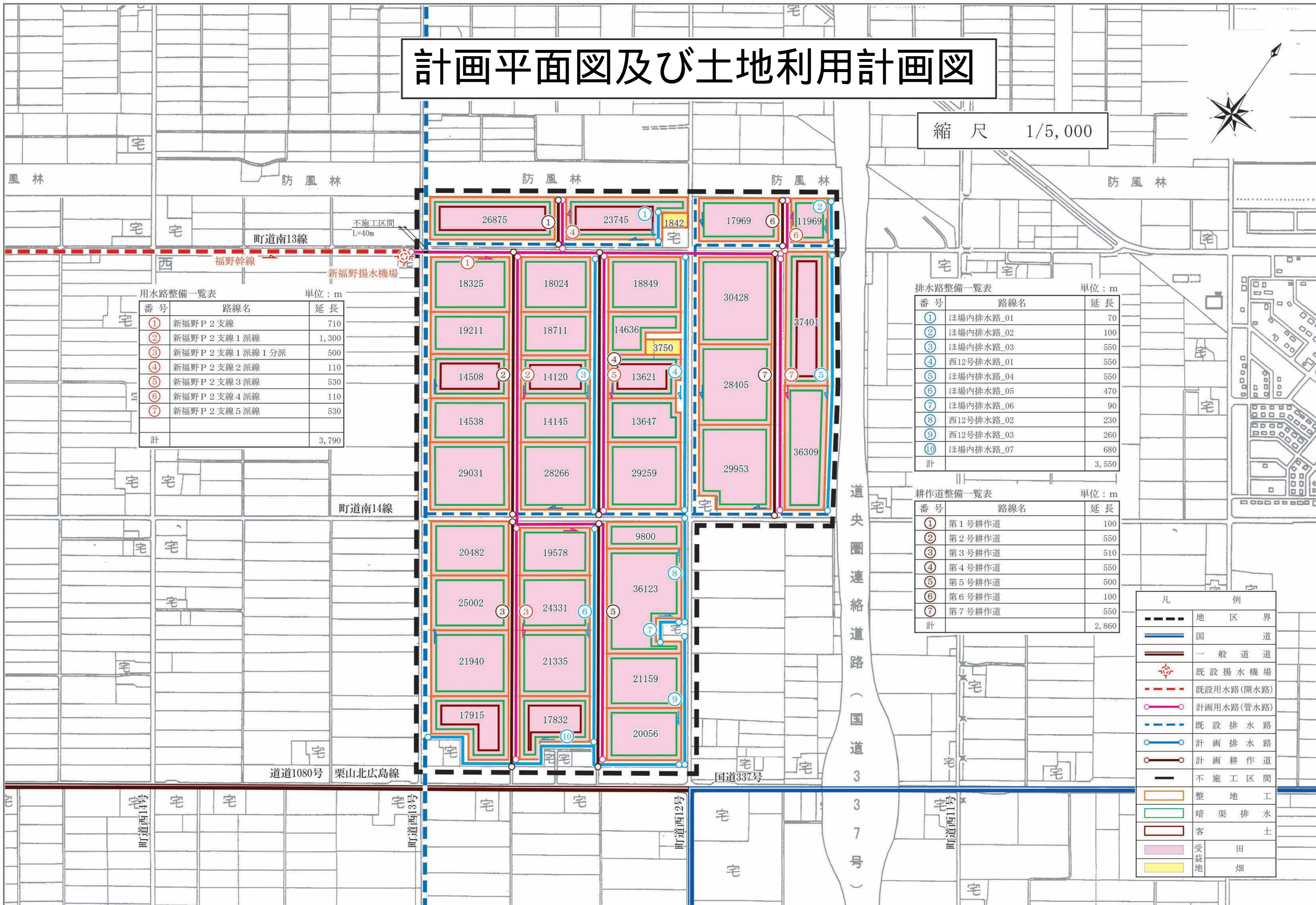
3 事業費						
事業種	区分	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
区画整理		1,300,000	2,182,000	882,000	自然増減 346,900	有
					工法変更 461,200	
					事業量変更 41,700	
					その他 32,200	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然増減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
計		1,300,000	2,182,000	882,000	自然増減 346,900 工法変更 461,200 事業量変更 41,700 その他 32,200	有

II 変更後の概要							
1 目的							
<p>農家戸数の減少により戸当たり経営面積が拡大し、それに伴う機械の大型化が進んでいるものの、過去の道営事業で整備した現況区画では作業効率が悪く、大規模経営による営農体系が確立できていない状況にある。また、現況用水路では漏水が見られ近年維持管理に要する費用が増大している。本地区は泥炭土壌が分布することから、農地の排水性が悪く、また一部のほ場で表土厚不足であるため、水田の汎用化の妨げとなっている。このため、本事業で換地を用いた区画整理により平均2.2ha程度への大区画化、用水路のフルバイブライニング、暗渠排水の整備、客土を行うことにより、作業効率の向上や生産性の向上を図り、安定的・効率的な大規模農業経営の確立を目指す。</p>							
2	(1) 地域の所在		北海道空知郡南幌町				
	(2) 地域の現況						
	ア 地形		南幌町の西部に位置する平坦地である。				
	イ 土質		泥炭質土壌が分布している。				
	ウ 土壌		泥炭土壌全層泥炭型				
	エ 気象						
	平均気温		7.2℃		かんがい期平均気温 16.6℃		
	平均降水量		1,010.40 mm		最深積雪深 cm 平均降水日数 152 日		
	根雪期間		11月 27日から 4月 7日		無霜期間 5月 6日から 10月 15日		
	オ 水利状況		本地区の用水は、国営かんがい排水事業道央地区で整備された南幌向排水機場の水掛かりであり、道営かん排福野地区で整備された福野幹線より取水している。現況排水路はコンクリートフルーム又は土水路で、幌向運河排水路、晩稔14線排水路、大野12号排水路、南13線排水路に排水している。				
	カ 営農状況		基幹作物：水稲 転作作物：小麦、大豆、ねぎ、スイートコーン				
	キ 地域環境の概況		本地区は防風林と隣接する区域となっており、リスなどの小動物の生息地となっている。また防風林沿いの排水路では魚類（ドジョウなど）が生息し、防風林へ鳥類（マガモなど）の飛来を誘引している。				
	(3) 地積及び受益戸数						
	区分		地目			計 (ha)	受益戸数 (戸)
			田 (ha)	畑 (ha)	その他 (ha)		
全体		現況	77.9	0.6	3.5	82.0	11
		計画	77.7	0.6	3.7	82.0	11
3	(1) 事業計画内容						
	<p>本事業で換地を用いた区画整理により平均2.2ha程度への大区画化、揚水機の統廃合と用水路のフルバイブライニング、暗渠排水の整備、客土を行うことにより、作業効率の向上や生産性の向上を図り、安定的・効率的な大規模農業経営の確立を目指す。</p>						
基本計画	(2) 環境との調和への配慮						
	<p>・施工時期や施工方法等を十分に検討し、濁水流出防止に努めることで、下流河川に生息する魚類の生態系に影響を及ぼさないよう配慮する。 ・樹木の伐採を極力避け、必要な場合も最小限とすることで、地域の自然環境や農村景観に配慮する。</p>						
4	工事又は管理の要領	事業種		受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	事業量及び事業内容	
		区画整理		11	78.3	整地 L= 78.3 ha 用水路 L= 3,790 m 排水路 L= 4,410 m 耕作道 L= 2,860 m 暗渠排水 A= 77.7 ha 客土 A= 16.6 ha	
4	工事又は管理の要領	施設名		管理団体名	管理方法		
		用水路 排水路(4、8、9、11、12号) 排水路(上記以外) 耕作道		北海土地改良区 南幌町 北海土地改良区 南幌町	草刈り、土砂上げ等 草刈り、土砂上げ等 草刈り、土砂上げ等 草刈、補修砂利等		

換地計画の要領	5 (1) 換地計画樹立の必要性 <small>本地区は、農業用排水、暗渠排水などの整備が過去に行われているが、用排水路は老朽化などにより維持管理に支障をきたしているほか、暗渠排水の機能が低下しており再整備が必要となっている。また灌漑等により農地の移動に伴い農用地は分散化傾向にあるため、これらを解消するためにも、区画整理事業による区画の大型化等で農業生産基盤の整備、農用地の集団化を図り、農業経営の規模拡大、農業機械の効率的利用等により生産性の高い農業を目指し経営の安定を図る。</small>							
	(2) 換地計画樹立の基本方針							
	ア 従前の土地の地積の基準 換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。ただし、上記の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申し出があった場合は、その申し出のあった地積とする。							
	イ 農用地集団の方法							
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		個人別換地の方法			
					位置選択	1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取り扱い	
	暁第2		該当なし		換地は従前の土地が最も多く集まっている位置を中心に定める。	概ね1~2団地	固定畦畔	
	ウ 非農用地の換地方針							
	換地区		種類	非農用地区域の位置の概略	面積(m <sup>2</sup> )	換地の手法	換地取得予定者 その他	
	暁第2		宅地	概ね従前どおり	5211.40	特定用途用地	従前の所有者	
雑種地			概ね従前どおり	450.00	特定用途用地	従前の所有者		
エ 清算の方法		条件差差積清算方式						
(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積								
換地区		機能交換に係る土地			一般公有地	合計		
		国有地	道有地	市町村有地	計			
暁第2		ha	ha	ha	ha	ha		
					0.0	0.0		
(4) 換地処分の時期に関する特別 区画整理工事が完了し、確定測量が行われた時は、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項但し書きの規定に基づき換地処分を行うことができる。								
費用の概算	事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
		千円	国	道	その他			
	区画整理	2,182,000	1,091,000	709,150	381,850			
	計	2,182,000	1,091,000	709,150	381,850			
効用の	(1) 事業効果							
	効果項目	食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他	計(千円)	
	効果額	140,323	404			9,954	150,681	
	所得額	79,643					79,643	
	(2) 事業の効用							
	項目	事業種	地区全体	区画整理				備考
		総便益額	3,274,221	3,274,221				
		総費用	3,036,061	3,036,061				
		総費用便益比	1.07	1.07				
		総所得償還率	94.2	94.2				
	増加所得償還率	34.3	34.3					
他事業との関係	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法 該当なし					9 計画(変更)概要図 別図のとおり		
	(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法 該当なし					10 その他		

# 計画平面図及び土地利用計画図

縮尺 1/5,000



用水路整備一覧表 単位：m

番号	路線名	延長
①	新福野P2支線	710
②	新福野P2支線1派線	1,300
③	新福野P2支線1派線1分派	500
④	新福野P2支線2派線	110
⑤	新福野P2支線3派線	530
⑥	新福野P2支線4派線	110
⑦	新福野P2支線5派線	530
計		3,790

排水路整備一覧表 単位：m

番号	路線名	延長
①	ほ場内排水路_01	70
②	ほ場内排水路_02	100
③	ほ場内排水路_03	550
④	西12号排水路_01	550
⑤	ほ場内排水路_04	550
⑥	ほ場内排水路_05	470
⑦	ほ場内排水路_06	90
⑧	西12号排水路_02	230
⑨	西12号排水路_03	260
⑩	ほ場内排水路_07	680
計		3,550

耕作道整備一覧表 単位：m

番号	路線名	延長
①	第1号耕作道	100
②	第2号耕作道	550
③	第3号耕作道	510
④	第4号耕作道	550
⑤	第5号耕作道	500
⑥	第6号耕作道	100
⑦	第7号耕作道	550
計		2,860

凡例

---	地区界
—	国道
—	一般道道
⊙	既設揚水機場
- - -	既設用水路(開水路)
○	計画用水路(管水路)
- - -	既設排水路
○	計画排水路
○	計画耕作道
—	不施工区間
□	整地工
□	暗渠排水
□	客土
□	受益田
□	畑